

Japan Society of Sports Industry

日本スポーツ産業学会

学会ニュース

No. 99

第26回学会大会 開催予告

第26回学会大会が、下記のように開催されますので、ご準備の程よろしくお願ひ申し上げます。

1. 会 期：2017年7月15日(土)～16日(日)
2. 会 場：立教大学 池袋キャンパス 東京都豊島区西池袋3-34-1
3. 実行委員長：松尾哲矢（立教大学）
4. 内容(予定)：一般研究発表、シンポジウム、総会、懇親会 その他
5. 連絡先：学会事務局

平成27年度の学会賞授与式について

2016年7月16日(土)に開催された第26回総会にて、平成27年度の学会賞受賞者に対する授賞式が行われ、受賞者は尾山 基会長より、賞状と副賞を受け取りました。受賞論文(原著論文)は下記の通りです。

○学会賞受賞論文1編(副賞10万円)

・「一般成人におけるタイプ別スポーツ参加と社会経済的特徴の関係」

東原文郎(札幌大学)、石澤伸弘(北海道教育大学)、山本理人(北海道教育大学)、

間野義之(早稲田大学)、中村好男(早稲田大学) 共著

(『スポーツ産業学研究』第25巻第2号掲載)



尾山会長と受賞者(左から尾山会長, 東原文郎氏)

◇ も く じ ◇

・ 第54回理事会報告	2
・ 第26回総会報告	3
・ 事務局より	19
・ 「スポーツ産業学研究第27巻第3号」原稿募集	20

第54回理事会報告

日 時：平成28年7月16日(土)

12時00分～13時00分

場 所：東京ガーデンパレス3階 平安の間

出席者（敬称略）：

会 長 尾山 基

理事長 平田竹男

理 事 池田 弘（代理：山本英明），北村
薫，佐野毅彦，次原悦子，中村 潔（代
理：佐藤 潤），中村好男，藤原庸介，
三木谷浩史（代理：小木曾 稔），水
野明人（代理：鳴尾丈司）

監 事 栗山貴行，得田進介

オブザーバー

運営委員 青山芳之，東 俊介，井上俊也，元
晶煜，工藤康宏，児玉有子，澤井和
彦，新戸明子，長倉富貴，新井野洋
一，藤田康範，藤本淳也，松尾哲矢，
間野義之，水野利昭

スポーツ庁 鈴木大地（長官）

由良英雄（参事官）

経済産業省 中村良子（商務情報政策局サービス
産業室室長補佐）

内閣官房 八田聡史（新国立競技場再検討推進
室）

平田理事長による開会宣言後，尾山会長より挨拶がなされた。続いて，鈴木大地氏，由良英雄氏，八田聡史氏，中村良子氏より挨拶がなされた。

理事会の成立（出席者10名（含代理出席），委任状提出者6名）が確認され，議事録署名人として次原理事，藤原理事が指名された。

議題1）第53回理事会事録確認

第53回理事会議事録が確認された。

議題2）平成27年度事業報告

平田理事長の指名により，北村理事（運営委員長）より資料-1に基づき平成27年度事業報告が提案され，原案通りこれを総会へ上程することが承認された。

議題3）平成27年度収支決算報告書

平田理事長の指名により，資料-2に基づき佐野理事（総務委員長）より平成27年度一般会計収支決算について，北村理事より平成27年度大会特別会計収支決算について提案がなされた。続いて栗山監事より監査報告がなされ，原案通りこれを総会へ上程することが承認された。

議題4）平成28年度事業計画

平田理事長の指名により，北村理事より資料-3に基づき平成28年度事業計画（案）が提案され，原案通りこれを総会へ上程することが承認された。

議題5）平成28年度収支予算書

平田理事長の指名により，資料-4に基づき佐野理事より平成28年度一般会計収支予算（案）について，北村理事より平成28年度大会特別会計収支予算（案）について提案がなされ，原案通りこれを総会へ上程することが承認された。

議題6）会則の改定について

平田理事長の指名により，佐野理事より資料-5に基づき会則改定が提案され，原案通りこれを総会へ上程することが承認された。

議題7）学会誌の季刊化ならびにそれに伴う投稿規定ならびに購読料の改定について

平田理事長の指名により，中村理事（編集委員長）より資料-6および資料-7に基づき学会誌の季刊化，投稿規定の改定，学会誌の購読料改定について提案がなされ，原案通りこれを総会へ上程することが承認された。

議題8）学会誌の掲載料改定について

平田理事長の指名により，中村理事より学会誌掲載料改定が資料-8に基づき提案され，原案通りこれを総会へ上程することが承認された。

議題9）役員及び運営委員改選について

尾山会長により，当日資料（資料-9および資料-10）に基づき役員及び運営委員の改選ならびに会則改定の提案がなされ，原案通りこれを総会へ上程することが承認された。なお，会長，理事

長の英語表記については別途運営委員会で検討することとなった。

議題10) 第26回学会大会（平成29年度）の開催について

平田理事長の指名により、北村理事より第26回学会大会は立教大学主管により池袋キャンパスで開催する旨提案がなされ、これが了承された。

議題11) その他

- 尾山会長の提案により、東京2020ゴールドパートナー、東京2020オフィシャルパートナー、東京2020オフィシャルサポーターを対象に賛助会員の案内を行うこととなり、運営委員会にて対応することとなった。
- 尾山会長の提案により、当学会のシンクタンク機能の強化と併せて、特に産業界を主たる対象とした情報発信の強化が提案され、『学会ニュース』を改称のうえ充実化・季刊化することで対応することとなった。創刊号の準備は運営委員長直轄で進めることとなった。また、平田理事長より、理事・運営委員に対して情報提供の協力要請がなされた。なお、次回理事会にて本件に伴う補正予算について審議することを併せて確認した。
- 平田理事長より懇親会にて学会賞の表彰が行われること、第55回理事会は冬季学術集会(大阪成蹊大学主管)と併せて平成29年2月11日(土・祝)に大阪市で開催予定であることが報告された。

平田理事長の閉会宣言により、理事会を終了した。

以上

第26回総会報告

日本スポーツ産業学会第26回総会は、平成28年7月16日16時40分より、東京ガーデンパレス2階天空の間において開催された。

1. 総会の出席者

第26回総会は、正会員63名（開会時）の出席、

29名の委任状により成立した。

2. 議事の運営

総会は、中村好男運営委員の開会宣言および司会で開会され、尾山基会長の挨拶がなされた。正会員から日下部大次郎会員が議長に推挙された。議案及び審議概略は以下の通りである。

3. 議題

1) 平成27年度事業報告について

第1議題の平成27年度事業報告について、北村薫運営委員長より資料-1に基づく提案がなされ、原案通りこれが承認された。

2) 平成27年度収支決算報告について

第2議題の平成27年度収支決算報告について、佐野毅彦運営副委員長（総務委員長）より資料-2に基づく一般会計収支決算報告、北村運営委員長より大会特別会計収支決算報告がなされ、続いて、栗山貴行監事より資料に基づく監査報告がなされ、原案通り決算が承認された。

3) 平成28年度事業計画について

第3議題の平成28年度事業計画案について、北村運営委員長より資料-3に基づく提案がなされ、原案通りこれが承認された。

4) 平成28年度収支予算について

第4議題の平成28年度収支予算案について、資料-4に基づき佐野運営副委員長より一般会計予算案、北村運営委員長より大会特別会計予算案が提案され、原案通りこれが承認された。

5) 会則の改定について

第5議題の会則の改定について、佐野運営副委員長より資料-5に基づく提案がなされ、原案通りこれが承認された。

6) 学会誌の季刊化ならびにそれに伴う投稿規定ならびに購読料金の改定について

第6議題の学会誌の季刊化、投稿規定に改定、学会誌購読料の改定について、中村好男運営副委員長（編集委員長）より資料-6および資料-7に基づく提案がなされ、原案通りこれが承認され

た。

7) 学会誌の掲載料改定について

第7議題の学会誌の掲載料改定について、中村運営副委員長より資料-8に基づく提案がなされ、原案通りこれが承認された。

8) 役員及び運営委員改選について

第8議題の役員及び運営委員改選について、尾山会長より資料-9および資料-10に基づく提案がなされ、原案通りこれが承認された。併せて会則の改定についても原案通り承認された。

9) 第26回学会大会（平成29年度）の開催について

第9議題の第26回学会大会について、北村運営委員長より立教大学主管での開催が提案され、原案通りこれが承認された。

10) 学会賞表彰について

北村理事より学会賞受賞の受賞論文の紹介があり、今回の授与式は懇親会で行われる旨の説明があった。受賞論文は以下の1編であった。

○学会賞受賞論文…副賞10万円

- ・「一般成人におけるタイプ別スポーツ参加と社会経済的特徴の関係」
東原文郎（札幌大学）、
石澤伸弘（北海道教育大学）、
山本理人（北海道教育大学）、
間野義之（早稲田大学）、
中村好男（早稲田大学）

（第25巻第2号掲載）

日下部議長の閉会宣言により、総会は閉会した。

以上

（資料-1）

平成27年度事業報告

平成27年度の実施事業は以下の通りである。

1. 学会組織の整備・充実・運営に関する事業
(1)会議の開催

- ・第25回総会を開催した（平成27年7月25日、於・東京大学伊藤国際学術研究センター）。
- ・第52回理事会（平成27年7月25日、於・東京大学伊藤国際学術研究センター）と、第53回理事会（平成28年2月11日、於・愛知大学豊橋キャンパス）を開催した。
- ・運営委員会を2回開催した（平成27年7月2日、平成28年1月26日）

(2)事務局体制の整備・充実

- ・ウェブサイト（<https://www.spo-sun.gr.jp/>）を活用した情報発信を行った。

(3)会員の維持・拡充

- ・学会パンフレットを作成した。
- ・会員数（平成28年3月31日現在）は以下の通りであった。
 - 正会員429人（前年度比10人増）
 - 学生会員69人（前年度比6人減）
 - 賛助会員19団体

株式会社アシックス

アディダス・ジャパン株式会社

株式会社井上ビジネスコンサルタンツ

オリックス株式会社

株式会社サニーサイドアップ

株式会社GKダイナミックス

公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会

株式会社テクノバ

株式会社デサント

株式会社電通

公益財団法人ときわ会（平成27年11月入会）

株式会社ナイキジャパン

阪神電気鉄道株式会社

株式会社平野デザイン設計

ホクエツ印刷株式会社

ミズノ株式会社

読売新聞東京本社

楽天株式会社

株式会社WOWOW

2. 出版事業

- ・学会誌『スポーツ産業学研究』第25巻第2号（巻頭論文、フォーラム1編、原著論文7編、研究ノート5編、コラム）を平成27年9月30日に、

第26巻第1号(原著論文9編, 研究ノート2編, 2020TOKYOプロジェクト5編, コラム)を平成28年3月31日に発行した。

- ・学会誌『スポーツ産業学研究』第25巻第1号(インタビュー, フォーラム, 原著論文6編, 研究ノート7編, コラム)と第25巻第2号の掲載論文を科学技術情報発信・流通総合システム(J-STAGE)にて公開した。
- ・『学会ニュース』No.94(平成27年8月10日), No.95(9月30日)を学会誌第25巻第2号と合本して発行し, ウェブサイトに掲載した。『学会ニュース』No.96(平成28年1月10日)とNo.97(3月31日)を学会誌第26巻第1号と合本して発行し, ウェブサイトに掲載した。

3. 学会大会の開催

- ・第24回学会大会(平成27年7月25日～26日, 於・東京大学伊藤国際学術研究センター)を開催した。

－参加人数

総入場者数196人(うち有料入場者数140人(一般:110人, 学生:30人))

－メインテーマ

「2020年TOKYOから魅せるCOOL」

- －基調講演座長 武藤泰明氏(早稲田大学)

「2020年に向けた日本のスポーツ」

鈴木 寛氏(東京大学教授/慶應義塾大学教授)

－パネルディスカッション1

座長 高橋義雄氏(筑波大学)

「スポンサー企業が考えるTOKYOから魅せるCOOL」

栗山浩樹氏(日本電信電話株式会社取締役)

徳田 誠氏(三井不動産株式会社広報部長)

尾山 基氏(株式会社アシックス代表取締役CEO/日本スポーツ産業学会会長)

- －セミナー 座長 澤井和彦氏(桜美林大学)

「スポーツアナリティクスとスポーツアナリスト育成」

古谷知之氏(慶應義塾大学教授)

－パネルディスカッション2

座長 児玉有子氏(東京大学医科学研究所)

片上千恵氏(帝京大学)

「TOKYOから魅せるCOOL」

山中俊治氏(東京大学生産技術研究所教授)
アレキサンダー・ベネット氏(関西大学国際部教授)

細尾真孝氏(株式会社細尾取締役)

- －研究発表:30題(一般演題:24題, 指定演題:6題)

- ・第3回冬季学術集会(平成28年2月11日, 於・愛知大学豊橋キャンパス)を開催した。

- －参加人数:103人

- －第1部:冬季学術集会2016

(愛知大学地域政策学センター共催)

テーマ:スポーツは地域に何をもたらすのか。

開会挨拶:

日本スポーツ産業学会理事長 平田竹男氏

愛知大学地域政策学部長 新井野洋一氏

愛知大学地域政策学センター長 鈴木 誠氏

コーディネーター:

愛知大学地域政策学部准教授 元 晶焯氏

パネリスト:

愛知県振興部スポーツ振興課主幹

成瀬一浩氏

中日新聞東京本社企画事業部部長

古田真一氏

株式会社名古屋グランパスエイト代表取締役

専務 中林尚夫氏

新城市教育委員会教育部長 夏目道弘氏

浜松・東三河フェニックス球団社長

浜武恭生氏

- －第2部:リサーチ・カンファレンス2016

(公益財団法人笹川スポーツ財団共催)

発表数:41件

〈修論の部〉

- ・最優秀賞「大相撲観戦する訪日外国人のスポーツ旅行動機に関する研究－大相撲観戦ツアーに着目して－」

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

修士2年 高田紘佑

- ・優秀賞「Jリーグクラブにおけるトリプルミッションモデルの定量的分析に関する研究」

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

修士2年 奥下 諒

- ・優秀賞「プロスポーツ観戦の制約要因がス

タジアムにおける直接観戦に及ぼす影響－調整要員の媒介効果の検証－

びわこ成蹊スポーツ大学大学院 スポーツ学
研究科競技スポーツ系マネジメント
分野 大学院2年次生 奥 一将

〈卒論の部〉

- ・最優秀賞「なでしこリーグ観戦者の代表への興味とチームロイヤルティ－観戦動機の役割－」

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部・競技スポーツ学科・スポーツビジネスコース 4回生 塩塚哲朗

- ・優秀賞「大学生のスポーツ・ボランティア活動を通じた意識の変容に関する研究」

神戸大学 発達科学部生涯スポーツ研究室 4年 松本和也

- ・優秀賞「スポーツイベントが地域にもたらす経済効果」

愛知大学 地域政策学部 地域政策学科 健康・スポーツコース 4年 中村柚香

〈ジュニアの部〉

- ・最優秀賞「スポーツによる地方創生～FC今治をケーススタディとして～」

早稲田大学 スポーツ科学部 3年 奥田貴規

- ・優秀賞 該当なし
(各最優秀賞者には図書カード1万円分を進呈)

4. セミナー等事業の推進

(1)企画委員会事業

- ・スポーツ産業学セミナーを7回開催した(第25回～第31回)

－第25回「どん底からの復活！～平成の大横綱・貴乃花が語る大相撲改革とは～」

講師：貴乃花光司親方(貴乃花部屋)

開催日：平成27年4月23日

場所：早稲田大学 国際会議場

参加人数：82人(うち学会員(一般)18人、非学会員(一般)46人、学生18人)

－第26回「スポーツ留学支援会社～アメリカでプロになる！をサポート～」

講師：根本真吾氏(アスリートブランドジャパン株式会社代表)

開催日：平成27年6月24日

場所：順天堂大学

本郷・お茶の水キャンパス11号館

参加人数：21人(うち学会員(一般)7人、非学会員(一般)11人、学生3人)

－第27回「成熟国家におけるスポーツの価値～スポーツを通じて社会を豊かにする～」

講師：三沢英生氏(株式会社東京ドーム執行役員社長室長)

開催日：平成27年9月3日

場所：早稲田大学

早稲田キャンパス大隈タワー

参加人数：38人(うち学会員(一般)8人、非学会員(一般)21人、学生9人)

－第28回「競技団体を起業する－日本スポーツGOMI拾い連盟－」

講師：馬見塚健一氏(一般社団法人日本スポーツGOMI拾い連盟代表理事)

開催日：平成27年10月26日

場所：筑波大学

東京キャンパス文京校舎

参加人数：13人(うち学会員(一般)5人、(賛助)1人、非学会員(一般)5人、学生2人)

－第29回「無線LANが切り開く新たなスポーツ観戦の価値」

講師：俣田達男氏(エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社取締役アライアンス営業部長)

大西佐知子氏(エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社アライアンス営業部スタジオWi-Fi推進室長)

開催日：平成27年11月11日

場所：順天堂大学

本郷・お茶の水キャンパス11号館

参加人数：31人(うち学会員(一般)12人、

非学会員（一般）11人, 学生 8人)

-第30回「都心にグラウンドをつくり日本のスポーツを変える！～アーセナルサッカースクール日本校を実現させた「民活×ファンド設立」とは?～」

講師：幸野健一氏（アーセナルサッカースクール市川 代表）

開催日：平成28年1月18日

場所：早稲田大学
早稲田キャンパス 3号館

参加人数：28人（うち学会員（一般）6人,
非学会員（一般）17人, 学生5人）

-第31回「スポーツ関係者のプレゼンテーション能力を上げる」

講師：中西健太郎氏（ボイストレーニングKosmos Flower東京）

開催日：平成28年3月2日

場所：筑波大学
東京キャンパス文京校舎

参加人数：46人（うち学会員（一般）10人,
非学会員（一般）25人, 学生11人）

(2)専門分科会事業

・スポーツ法学専門分科会, スポーツ産業史専門分科会の2分科会に補助した。

(3)その他事業

なし

5. 学会賞について

・第25回総会にて学会賞1編と奨励賞2編の授与式を行った。

-学会賞（副賞10万円）

「Eco-Friendly Attitudeと身体活動の関連」
荒木邦子（早稲田大学）, 原田和弘（国立長寿医療研究センター）, 塩田琴美（早稲田大学）, 中村好男 共著

（『スポーツ産業学研究』第24巻第1号掲載）

-奨励賞（副賞各5万円）

「スポーツにおける個人・社会志向性と競技者アイデンティティの関連を基軸としたスポーツ・コミットメントモデルの検討」

萩原悟一（九州工業大学）, 磯貝浩久 共著
（『スポーツ産業学研究』第24巻第1号掲載）

「バスケットボール・トップリーグの企業クラブとプロクラブにおける観戦型スポーツビジネスの制度設計に関する比較研究：プロパティ・ライツ理論による分析」

澤井和彦（桜美林大学） 著

（『スポーツ産業学研究』第24巻第2号掲載）

・第26回総会で授与が予定されている学会賞の候補論文を選考した。

6. その他

・「2020TOKYOプロジェクト」採択6件に総計526,777円を助成した。

「東京2020開催に伴う東京都民の生活の質（クオリティ・オブ・ライフ：QOL）とイベントへの指示に関する縦断的研究」

（助成額：4,865円）

東原文郎（札幌大学）

佐藤晋太郎（フロリダ大学）

キキ・カプランドウ（フロリダ大学）

間野義之（早稲田大学）

「東京五輪・パラリンピックに向けた大学連携事業に関する研究」（助成額：67,003円）

北島信哉（東洋大学）

「震災復興とスポーツイベント：2020東京大会におけるスポーツを通じた心のケアの役割」

（助成額：9,600円）

山本裕依（株式会社トウキョウジュウホウ）

「障がい者アスリートの活動実態把握と、それに基づく2020TOKYOパラリンピック活性化と社会意識変化の可能性検討」

（助成額：350,000円）

増田和則（株式会社博報堂）

宗安博之（株式会社博報堂）

入江謙太（株式会社博報堂）

廣瀬優平（株式会社博報堂）

「交通弱者の移動研究」（助成額：60,000円）

三富貴峰（株式会社GKダイナミックス）

清水尚哉（株式会社GKダイナミックス）
金子太郎（株式会社GKダイナミックス）

秋山大輔（日本経済大学）
大下和茂（九州共立大学）

「オリンピック事前合宿地決定に伴うオリンピック教育が大学生の職業意識に及ぼす影響：スポーツ科学系学部・学科に所属する学生を対象として」（助成額：35,309円）

萩原悟一（日本経済大学）

・前年度に実施したスポーツ関係学部・学科へのアンケート調査の結果を報告した。

・学会のあり方を検討した。

（資料－２）

（1）平成27年度一般会計収支決算報告書

（平成28年3月31日現在）

（収入の部）

（単位：円）

科 目	予 算 額	決 算 額	差 額
1. 入会金収入	80,000	90,000	10,000
a. 入会金収入	80,000	90,000	10,000
2. 会費収入	6,800,000	6,595,000	△205,000
a. 会員会費収入	2,900,000	3,095,000	195,000
b. 賛助会員会費収入	3,900,000	3,500,000	△400,000
3. 寄付金・補助金収入	0	50,000	50,000
a. 寄付金・補助金収入	0	50,000	50,000
4. 販売品収入	1,100,000	1,717,000	617,000
a. 掲載料・論文抜き刷り代金	1,000,000	1,570,000	570,000
b. 図書等販売収入	100,000	147,000	47,000
5. 事業収入	350,000	588,000	238,000
a. 事業収入	350,000	588,000	238,000
6. 雑収入	4,000	4,757	757
a. 預金利息	1,000	2,381	1,381
b. 雑収入	3,000	2,376	△624
収 入 合 計	8,334,000	9,044,757	710,757

(支出の部)

(単位:円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 額
1. 学会組織の整備拡充費		580,000	485,632	△94,368
a.	理事会会議費	100,000	77,544	△22,456
b.	運営委員会会議費	210,000	39,822	
c.	各小委員会会議費	0	2,146	2,146
d.	ホームページ管理費	270,000	366,120	96,120
2. 出版事業費		3,000,000	3,519,814	519,814
a.	学会誌第25巻2号, 第26巻第1号	2,600,000	3,150,468	550,468
b.	編集費	300,000	275,362	△24,638
c.	発送費	100,000	93,984	△6,016
3. 学会大会開催費		600,000	600,000	0
a.	学会大会開催費交付	150,000	150,000	0
b.	冬季学術集会開催費交付	450,000	450,000	0
4. 事業費		400,000	393,842	△6,158
a.	企画委員会事業費	300,000	353,842	53,842
b.	専門分科会事業費	50,000	40,000	△10,000
c.	その他事業費	50,000	0	△50,000
5. 国際交流事業費		0	0	0
a.	海外研究者招聘費	0	0	0
6. 表彰事業費		200,000	200,000	0
a.	学会賞表彰事業費	200,000	200,000	0
7. 事務局費(管理費)		3,370,000	2,586,899	△783,101
a.	交通費	250,000	361,660	111,660
b.	消耗品費	200,000	159,916	△40,084
c.	通信費	200,000	283,629	83,629
d.	会議費	20,000	0	△20,000
e.	人件費	1,800,000	1,731,000	△69,000
f.	雑費	900,000	50,694	△849,306
8. 予備費		873,000	735,217	△137,783
a.	予備費	50,000	208,440	158,440
b.	特別プロジェクト研究費	823,000	526,777	△296,223
支 出 合 計		9,023,000	8,521,404	△501,596
収 支 差 額		△689,000	523,353	1,212,353
前 期 繰 越 金		12,714,018	12,714,018	0
次 期 繰 越 金		12,025,018	13,237,371	1,212,353

(2)平成27年度大会特別会計収支決算報告書

(平成28年3月31日現在)

(収入の部)

(単位:円)

科 目		予 算	実 績	差 額
1.	本会計交付金	600,000	600,000	0
a.	学会大会開催費	150,000	150,000	0
b.	国際交流費	0	0	0
c.	冬季学術集会開催費	450,000	450,000	0
2.	大会開催収入	1,345,000	2,187,000	842,000
a.	個人参加費	800,000	948,000	148,000
b.	懇親会費	245,000	249,000	4,000
c.	協賛金	300,000	990,000	690,000
d.	その他	0	0	0
3.	冬季学術集会収入	130,000	112,000	△18,000
a.	参加費	0	0	0
b.	リサーチ・カンファレンス協賛金収入	130,000	112,000	△18,000
4.	その他	6,300	14,033	7,733
a.	図書等販売収入	6,000	12,000	6,000
b.	預金利息	300	1,033	733
c.	その他	0	1,000	1,000
収 入 合 計		2,081,300	2,913,033	831,733

(支出の部)

科 目		予 算	実 績	差 額
1.	大会開催費	2,540,000	2,323,959	△216,041
a.	会場費	1,550,000	970,820	△579,180
b.	懇親会費	280,000	305,136	25,136
c.	大会号印刷費	238,000	238,320	8,320
d.	講師関係費	150,000	193,684	43,684
e.	外国人講師関係費	0	0	0
f.	実行委員関係費	30,000	0	△30,000
g.	事務局経費	300,000	615,999	315,999
h.	予備費	0	0	0
2.	冬季学術集会開催費	580,000	268,110	△311,890
a.	会場費	200,000	0	△200,000
b.	昼食会費	50,000	9,720	△40,280
c.	要旨集印刷費	100,000	96,120	△3,880
d.	事務局経費	100,000	49,082	△50,918
e.	事業費	130,000	113,188	△16,812
3.	大会委員関係費	35,000	0	△35,000
a.	交通費	35,000	0	△35,000
b.	会議費	0	0	0
4.	印刷費	0	0	0
a.	報告書印刷費	0	0	0
b.	大会案内リーフレット	0	0	0
5.	事務局経費	510,000	472,304	△37,696
a.	事務局人件費	350,000	466,760	116,760
b.	アルバイト代	100,000	0	△100,000
c.	消耗品費	10,000	0	△10,000
d.	通信運搬費	30,000	3,140	△26,860
e.	雑費	20,000	2,404	△17,596
6.	予備費	0	0	0
支 出 合 計		3,665,000	3,064,373	△600,627
収 支 差 額		△1,583,700	△151,340	1,432,360
前 期 繰 越 金		6,666,515	6,666,515	0
次 期 繰 越 金		5,082,815	6,515,175	1,432,360

(資料-3)

平成28年度事業計画

1. 学会組織の整備・充実・運営に関する事業

(1)会議の開催

- ・総会（第26回）
- ・理事会（第54回・第55回）
- ・運営委員会（2～3回の予定）

(2)事務局機能の整備・充実

- ・事務局の整備・強化
- ・ウェブサイト（www.spo-sun.gr.jp）の活用・充実
- ・広報活動の充実

(3)会員の維持・拡充

〔参考〕正会員429人，学生会員69人，賛助会員19団体（平成28年3月末現在）

2. 出版事業

(1)学会誌

- ・学会誌『スポーツ産業学研究』の発行（第26巻第2号（平成28年9月末発行予定），第27巻第1号（平成29年1月発行予定））
- ・学会誌『スポーツ産業学研究』掲載論文を「科学技術情報発信・流通総合システム」（J-STAGE）にて公開（第26巻第1号（平成28年3月末発行済み），第26巻第2号，第27

巻第1号)

(2)ニュースレター

- ・『学会ニュース』の発行（No.98～101，ウェブサイト掲載及び学会誌との合本）

3. 学会大会の開催

- ・第25回学会大会（平成28年7月16日～17日 於：順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス，東京ガーデンパレス）
- ・第4回冬季学術集会（平成29年2月11日 於：大阪成蹊大学〔予定〕）

4. セミナー等事業の推進

- (1)企画委員会事業
- (2)専門分科会事業
- (3)その他事業

5. 表彰事業

- ・学会賞の表彰
- ・学会賞候補論文の選考

6. その他

- ・2020TOKYOプロジェクト採択研究への助成
- ・産学連携事業の推進
- ・学会のあり方の検討

(資料-4)

(1)平成28年度一般会計収支予算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	差 額
1. 入会金収入	80,000	80,000	0
a. 入会金収入	80,000	80,000	0
2. 会費収入	6,300,000	6,800,000	△500,000
a. 会員会費収入	2,800,000	2,900,000	△100,000
b. 賛助会員会費収入	3,500,000	3,900,000	△400,000
3. 寄付金・補助金収入	0	0	0
a. 寄付金・補助金収入	0	0	0
4. 販売品収入	1,500,000	1,100,000	400,000
a. 掲載料・論文抜き刷り代金	1,400,000	1,000,000	400,000
b. 図書等販売収入	100,000	100,000	0
5. 事業収入	350,000	350,000	0
a. 事業収入	350,000	350,000	0
6. 雑収入	4,000	4,000	0
a. 預金利息	1,000	1,000	0
b. 雑収入	3,000	3,000	0
収 入 合 計	8,234,000	8,334,000	△100,000

(支出の部)

(単位:円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	差 額
1.	学会組織の整備拡充費	650,000	580,000	70,000
a.	理事会会議費	100,000	100,000	0
b.	運営委員会会議費	150,000	210,000	△60,000
c.	各小委員会会議費	0	0	0
d.	ホームページ管理費	400,000	270,000	130,000
2.	出版事業費	3,400,000	3,000,000	400,000
a.	学会誌第26巻2号, 第27巻第1号	3,000,000	2,600,000	400,000
b.	編集費	300,000	300,000	0
c.	発送費	100,000	100,000	0
3.	学会大会開催費	600,000	600,000	0
a.	学会大会開催費	150,000	150,000	0
b.	冬季学術集会開催費	450,000	450,000	0
4.	事業費	400,000	400,000	0
a.	企画委員会事業費	300,000	300,000	0
b.	専門分科会事業費	50,000	50,000	0
c.	その他事業費	50,000	50,000	0
5.	国際交流事業費	0	0	0
a.	海外研究者招聘費	0	0	0
6.	表彰事業費	150,000	200,000	△50,000
a.	学会賞表彰事業費	150,000	200,000	△50,000
7.	事務局費(管理費)	2,470,000	3,370,000	△900,000
a.	交通費	250,000	250,000	0
b.	消耗品費	200,000	200,000	0
c.	通信費	200,000	200,000	0
d.	会議費	20,000	20,000	0
e.	人件費	1,800,000	1,800,000	0
f.	雑費	0	900,000	△900,000
8.	予備費	550,000	873,000	△323,000
a.	予備費	50,000	50,000	0
b.	特別プロジェクト研究費	500,000	823,000	△323,000
支 出 合 計		8,220,000	9,023,000	△803,000
収 支 差 額		14,000	△689,000	703,000
前 期 繰 越 金		12,084,275	12,714,018	△629,743
次 期 繰 越 金		12,098,275	12,025,018	73,257

(2)平成28年大会特別会計収支予算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(収入の部)

(単位:円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	差 額
1.	本会計交付金	600,000	600,000	0
a.	学会大会開催費	150,000	150,000	0
b.	国際交流費	0	0	0
c.	冬季学術集会開催費	450,000	450,000	0
2.	大会開催収入	2,280,000	1,345,000	935,000
a.	個人参加費	1,260,000	800,000	460,000
b.	懇親会費	420,000	245,000	175,000
c.	協賛金	600,000	300,000	300,000
d.	その他	0	0	0
3.	冬季学術集会収入	130,000	130,000	0
a.	参加費	0	0	0
b.	リサーチ・カンファレンス協賛金収入	130,000	130,000	0
4.	その他	6,300	6,300	0
a.	図書等販売収入	6,000	6,000	0
b.	預金利息	300	300	0
c.	その他	0	0	0
収 入 合 計		3,016,300	2,081,300	935,000

(支出の部)

科 目		予 算 額	前年度予算額	差 額
1.	大会開催費	2,430,000	2,540,000	△110,000
a.	会場費	276,390	1,550,000	△1,273,610
b.	懇親会費	564,500	280,000	284,500
c.	大会号印刷費	250,000	230,000	20,000
d.	講師関係費	150,000	150,000	0
e.	外国人講師関係費	0	0	0
f.	実行委員会関係費	0	30,000	△30,000
g.	事務局経費	600,000	300,000	300,000
h.	予備費	589,110	0	589,110
2.	冬季学術集会開催費	580,000	580,000	0
a.	会場費	200,000	200,000	0
b.	昼食会費	50,000	50,000	0
c.	要旨集印刷費	100,000	100,000	0
d.	事務局経費	100,000	100,000	0
e.	事業費	130,000	130,000	0
3.	大会委員関係費	35,000	35,000	0
a.	交通費	35,000	35,000	0
b.	会議費	0	0	0
4.	印刷費	0	0	0
a.	報告書印刷費	0	0	0
b.	大会案内リーフレット	0	0	0
5.	事務局経費	415,000	510,000	△95,000
a.	事務局人件費	400,000	350,000	50,000
b.	アルバイト代	0	100,000	△100,000
c.	消耗品費	5,000	10,000	△5,000
d.	通信運搬費	5,000	30,000	△25,000
e.	雑費	5,000	20,000	△15,000
6.	予備費	0	0	0
支 出 合 計		3,460,000	3,665,000	△205,000
収 支 差 額		△443,700	△1,583,700	1,140,000
前 期 繰 越 金		6,485,417	6,666,515	△181,098
次 期 繰 越 金		6,041,717	5,082,815	958,902

(資料-5)

会則の改定について

【現行】

(任期)

第15条 役員、会長及び副会長の任期は3年とし、改選時の4月1日から始まるものとする。ただし、再任は妨げないものとする。

2 任期途中で選任された役員、会長及び副会長の任期は、前項の規定にかかわらず残任期間とする。

3 役員、会長及び副会長は、総会において、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(委員会)

第21条 運営委員会は、理事会の委嘱を受けて会務の執行、その他本会の運営に関し必要な事項を処理する。

2 運営委員会委員若干名は、会員の中から理事長が委嘱する。

3 運営委員会委員長は、理事のうちから理事長が委嘱する。

【改定後】

(任期)

第15条 役員、会長及び副会長の任期は、選任後3年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する通常総会の終結の時までとする。ただし、再任は妨げないものとする。

2 任期途中で選任された役員、会長及び副会長の任期は、前項の規定にかかわらず残任期間とする。

3 役員、会長及び副会長は、総会において、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(委員会)

第21条 運営委員会は、理事会の委嘱を受けて会務の執行、その他本会の運営に関し必要な事項を処理する。

2 運営委員会委員若干名は、会員の中から理事長が委嘱する。

3 運営委員会委員長は、理事のうちから理事長が委嘱する。

4 運営委員会委員の任期は3年とする。ただ

し、再任を妨げないものとする。

付則

8. この会則は、平成28年7月16日より施行する。

(資料-6)

『スポーツ産業学研究』の季刊化に伴う購読料改定について

【現行】 1号3,000円 (年間6,000円)

【基本的考え方】

- ・「1号あたり頒布単価」(現在3,000円)は、過渡的措置を経て「2,000円」とする。
- ・「年間購読頒価」(現在6,000円)は、過渡的措置を経て「8,000円」とする。

【過渡的措置の考え方】

現在の単価を前提として予算を組んでいる(図書館等の)組織に対する配慮として以下のように考える。(2016年9月刊の頒布に際して改訂内容を告知)

- ・2016年度(16/4~17/3)については、現行の価格を保持。
- ・2017年度(17/4~18/3)は、現在価格から新価格への移行期。
- ・2018年度以降(18/4~)については、すべて新価格にて頒布。

以上

(資料-7)

『スポーツ産業学研究』投稿規定改定について

【現行】

1. 目的

日本スポーツ産業学会はスポーツ産業を日本の基幹産業に発展させることを目的として産・官・学の協力によって設立されました。「スポーツ産業学研究」はその機関誌として、平成3年より刊行しており、現在、3月と9月の年2回発行しています。

(以下、略)

【改定案】

1. 目的

日本スポーツ産業学会はスポーツ産業を日本の基幹産業に発展させることを目的として産・官・学の協力によって設立されました。「スポーツ産

業学研究」はその機関誌として、平成3年より刊行しております。

(以下、略)

以上

(資料-8)

『スポーツ産業学研究』掲載料の改定について

【現行】

ページ数	総説, 原著論文, 研究ノート, 事例報告	フォーラム, 書評
1 ~ 5	¥20,000	¥10,000
6		¥13,000
7		¥16,000
8		¥20,000
9		¥24,000
以降, 1 ページごとに ¥8,000 増		

【改訂後】

ページ数	総説, 原著論文, 研究ノート, 事例報告	フォーラム, 書評
1 ~ 5	¥20,000	¥10,000
6		¥13,000
7		¥16,000
8		¥20,000
9		¥26,000
10	¥32,000	¥30,000
11 ~ 20	¥12,000 増/ページ	掲載不可
21 ~	¥20,000 増/ページ	

以上

(資料-9)

会則の改定について (案)

【現行】

(会長・副会長)

第13条 本会に会長1名, 副会長若干名を置くことができる。

【改定後】

(会長・副会長)

第13条 本会に会長および副会長若干名を置くことができる。

付則

8. この会則は, 平成28年7月16日より施行する。

(資料-10)

役員及び運営委員改選について

(平成28年7月16日から平成31年7月まで)

役員

新		旧	
会 長	尾山 基 (留任)	会 長	尾山 基
〃	平田 竹男 (新任)		
理 事 長	北村 薫 (新任)	副 会 長	奥島 孝康 (退任)
理 事	池田 弘 (留任)	理 事 長	平田 竹男 (退任)
〃	井上 智治 (留任)	理 事	池田 弘
〃	梶川 裕矢 (新任)	〃	井上 智治
〃	佐野 毅彦 (留任)	〃	宇治橋 貞幸 (退任)
〃	高橋 義雄 (留任)	〃	北村 薫 (退任)
〃	竹内 弘高 (留任)	〃	佐野 毅彦
〃	次原 悦子 (留任)	〃	高橋 義雄
〃	中村 潔 (留任)	〃	竹内 弘高
〃	中村 好男 (留任)	〃	次原 悦子
〃	原田 宗彦 (留任)	〃	中村 潔
〃	平野 哲行 (留任)	〃	中村 好男
〃	藤原 庸介 (留任)	〃	原田 宗彦
〃	松尾 哲矢 (新任)	〃	平野 哲行
〃	間野 義之 (新任)	〃	藤原 庸介
〃	三木谷浩史 (留任)	〃	三木谷浩史
〃	水野 明人 (留任)	〃	水野 明人
〃	水野 利昭 (新任)	〃	三ツ谷洋子
〃	三ツ谷洋子 (留任)	〃	武藤 泰明 (退任)
〃	宮内 義彦 (留任)	〃	宮内 孝知 (退任)
顧 問	桂川 保彦 (留任)	顧 問	宮内 義彦
監 事	栗山 貴行 (留任)	監 事	桂川 保彦
〃	得田 進介 (留任)	〃	栗山 貴行
			得田 進介

(計 25名)

運 営 委 員

新		旧	
委 員 長	中村 好男 (新任)	委 員 長	北村 薫 (退任)
副 委 員 長	佐野 毅彦 (留任)	副 委 員 長	佐野 毅彦
〃	高橋 義雄 (留任)	〃	高橋 義雄
		〃	中村 好男 (退任)
		〃	武藤 泰明 (退任)
委 員	青山 芳之 (留任)	委 員	青山 芳之
〃	東 俊介 (留任)	〃	東 俊介
〃	家本賢太郎 (留任)	〃	家本賢太郎
〃	井上 俊也 (留任)	〃	井上 俊也
〃	元 晶煜 (留任)	〃	元 晶煜
〃	岡 浩一朗 (留任)	〃	岡 浩一朗
〃	梶川 裕矢 (留任)	〃	梶川 裕矢
〃	菊池 秀夫 (留任)	〃	菊池 秀夫
〃	工藤 康宏 (留任)	〃	工藤 康宏
〃	越川 茂樹 (留任)	〃	越川 茂樹
〃	児玉 有子 (留任)	〃	児玉 有子
〃	佐藤 潤 (留任)	〃	佐藤 潤
〃	澤井 和彦 (留任)	〃	澤井 和彦
〃	新戸 明子 (留任)	〃	新戸 明子
〃	長倉 富貴 (留任)	〃	長倉 富貴
〃	新井野洋一 (留任)	〃	新井野洋一
〃	藤田 康範 (留任)	〃	藤田 康範
〃	藤本 淳也 (留任)	〃	藤本 淳也
〃	松尾 哲矢 (留任)	〃	松尾 哲矢
〃	間野 義之 (留任)	〃	間野 義之
〃	丸山 剛生 (留任)	〃	丸山 剛生
〃	水野 利昭 (留任)	〃	水野 利昭
〃	矢島ますみ (留任)	〃	矢島ますみ

(計 26名)

事務局より

〈平成28年度年会費納入のお願い〉

現在、平成28年度年会費（正会員・7,000円、学生会員2,000円）の納入受付をしております。どうぞ宜しくお願い致します。

〔郵便振替〕 口座番号 00160-1-600893
加入者名 日本スポーツ産業学会

〔銀行口座〕 ①三菱東京UFJ銀行 東京公務部 普通口座 3572697
②三菱東京UFJ銀行 神田支店 普通口座 1198315

〈新会員紹介のお願い〉

日本スポーツ産業学会の会員数は、現在、個人会員が約500名、賛助会員が20団体です。本学会は、設立理念にもありますように、産業界、学界、官界と幅広い分野から会員を募り学会活動を進めています。学会の趣旨に賛同し、ともに研究を進める仲間を募っています。下記事務局にご紹介頂ければ幸いです。

日本スポーツ産業学会事務局

〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
TEL/FAX：042-461-1241
E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp
<http://www.spo-sun.gr.jp/>

「スポーツ産業学研究第27巻第3号」原稿募集

「スポーツ産業学研究第27巻第3号」（平成29年7月発行予定）の原稿を募集します。奮って寄稿されるようご案内致します。

1. 原稿締切 平成28年12月26日(月)
2. 原稿の種類 フォーラム，原著論文（総合研究，理論研究，事例研究，調査研究）研究ノート，書評，アゴラなど。
3. 原稿の採否 編集委員会により投稿分類の妥当性および査読の可否を判定した後に査読委員が選ばれ査読が依頼される。その査読結果をもとに編集委員会は原稿の採否を決定し，その結果を投稿者に通知する。
4. 提出する原稿 メールへの添付ファイル（ワードかPDF，図表はエクセル可）で送付のこと。
5. 論文の送付先 〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会編集委員会
6. 執筆方法 「スポーツ産業学研究」投稿規定（学会ホームページ）を参照。

日本スポーツ産業学会 「学会ニュースNo.99」

発行日：2016年9月30日

発行者：日本スポーツ産業学会理事長 北村 薫

編集者：中村 好男，磯貝 浩久，元 晶煜，岡 浩一郎
梶川 裕矢，越川 茂樹，児玉 有子，藤田 康範
藤本 淳也，丸山 剛生，金子佐知子

事務局：〒202-0021

東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会事務局

TEL：042-461-1241

E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp

<http://www.spo-sun.gr.jp/>